



# 週報

## 入間ロータリークラブ

2023-2024 RI 会長:ゴードン R. マッキンナリー RI2570 地区ガバナー-高丹秀篤 会長:木下登 幹事:間野尚

22号 3319回例会 2024年 1月25日(木)

### R財団寄付表彰

マルチプル ポールハリスフェロー  
 4回目・齋藤栄作会員  
 3回目・細淵克則会員  
 ポールハリスフェロー 山根輝彦会員

### ❀ 会長の時間 ❀ 木下登会長

今日の会長の時間は、創立後30年から35年までの、入間ロータリークラブの歩みを話します。



1990年(平成2年)第32代浅見仁一朗会長になり、8月にイラク軍が、クウェートを侵略する、湾岸戦争が勃発、そうした騒乱下に、当クラブは、子クラブ結成を使命づけられ、緊迫した雰囲気の中で船出をいたしました。直ちに、子クラブのキーメンバーになって頂く協力を、呼びかける事から始めました。何人かが手を挙げてくれると思っていたが、誰も呼応してくれません。これにはさすがに青くなり、悶悶とした、日々が過ぎました。しかし、憂慮の土はいるもので、蟬の鳴く8月の末頃になって、山本優実会員、吉原栄一会員、両パスト会長、中嶋毅直前会長の方々が、好意と友情の母体の芽を、つくって頂いた時には、内心ホッとしました。その後、齋藤金作特別代表のリーダーシップにより、僅か3ヶ月余りで、62名の企業人が結集する集団ができ、12月18日に創立総会、翌年5月21日には、国際ロータリー加盟認証状伝達式が、池袋サンシャインプ

リンスホテルで、盛大に挙げる事が、出来ました。こうして、入間南ロータリークラブが、誕生いたしました。

環境保全の一環として、廃棄物が不法投棄されている市内数箇所、産業廃棄物防止の立て看板を設置したところ、その事が、埼玉新聞に掲載され、広報活動の一助になりました。また、職業奉仕活動では、初めての試みとして、専門職会員の、「市民無料相談室」を、産業文化センターで開設し職業を通して、地元住民にサービスすることが出来ました。

平成2年は、創立32年度ですが、ロータリーの原点を学ぼうと、東京ロータリークラブの例会に、夫人9名を含む総勢57名が、メイクアップし、その例会を見学いたしました。さすがに東京RCは、各界を代表する、そうそうたるメンバーで、(会員数360名余り)ですが、60%の出席でした。さすがに偉観で在りました。ただ食事は、帝国ホテルの素晴らしい料理を、期待していましたが、飢餓ランチ・カレーライスだったのには、ちょっとがっかりしたのが、思い出されます。

平成4年、第34代清水仁恵会長は入間RC創立34年度、この年度の大きな事業の一つは、例会場の変更でした。過去30年に亘って、旧埼玉銀行、(現あさひ銀行)にお世話になってきた、例会場ですが、10月第2週例会から、現在の丸広百貨店バンケットルームに移転しました。

平成5年、創立35年では第35代永田良平会長になり、入間RCの行事として、有名な清水会員主導の坐禅「疑念」と、20年の歴史のある「ロータリー美術館」は、国内の他クラブにも、例のない内容が、充実され、進展されて来ました。又、本年度は「ロータリー文庫」が創設され、当クラブの文化活動に、益々厚み加わって来ました。

## <幹事報告> 間野尚幹事

- 1/26(金) 甞れ 2570 プロジェクト大相撲初場所 13 日目 観戦
- 1/27(土) リーダーシップ研修会 津藤会員
- 1/28(日) 社会奉仕セミナー 地区から滝沢会員, 晝間会員 入間 RC 間野幹事
- 2/8 (木) 講師例会 (入間基地指令佐藤網夫様) 飯能 RC メークアップ 34 名来られますので入間 RC としてはほぼ全員が出席して頂く様にお願い致します。
- 2/12(月) 第 16 回ライラ「ロータリー青少年指導者養成プログラム」デー ウェスタ川越 後藤賢治会員
- 2/16(金) 公共イメージ委員会 ラ・ボアラクテ 18:00~ 白幡会員(予定)
- 2/18(日) 会員増強セミナー (紫雲閣) 登録 12:30~ 木下会長、吉田会員
- 2/21(水) 第 3 グループ IM 詳細は後日。  
・本日の例会終了後、齋藤栄作ガバナー補佐より IM の説明が行われますので皆様参加お願い致します。
- 2/23(金) 2570 地区会計承認会議 (紫雲閣 受付 13 時~) 木下会長、間野幹事
- 4/11・12(木・金) 日光親睦旅行  
多数のご参加お願い致します。。



## ●委員長報告

### [青少年奉仕委員会] 杉田宏充委員長

細淵さんと田中さんから報告がありました。フードバンクへのお菓子ご協力ありがとうございました。引き続きよろしくお願い致します。



### [齋藤栄作ガバナー補佐]

今、会長のご挨拶の中にもありましたが実は昨日、地区の相原さんのリーダーシップでガバナー補佐始め 10 人で東京 RC にメークアップに行ってきました。



東京クラブは日本のロータリーの原点でありますから相原さんから、ぜひ東京ロータリークラブに行かれて、メークアップをされたらどうですかとご案内をしていただいたというような意図でした。登録料が 6000 円で、帝国ホテルで 12 時半から始まり驚いたことには、会長の時間とかがなくて、その間はそのテーブルで食事を一緒にして 1 時から講師が 30 分間、講演されて昨日はお終いでした。会長の時間はなかったです。東京ロータリークラブが最初にでき全国にロータリークラブが生まれ、東京がやはり中心なんだなと改めて感じる機会になればと思います。

今日は 2 月 21 日の IM についてご相談をしながら皆さんへのお願いを進めていきますので例会後残ってください。

私の思いとする資料を持ってきておりますので、こんな形で考えてるのか、お解りになると思います。直前にやられた飯能ロータリーの資料に沿って打ち合わせをずっと今までしてきましたので、かなりの精度のところまではきています。皆さんにご報告しながら進めていきますので、よろしくお願ひいたします。

### [宮崎正文エレクト]

万燈まつりの実行委員会に昨日行ってまいりました。実施報告等、決算報告、監査報告。あと来年度の基本計画概要について委員会があり、次年度の万燈まつりが 10 月 26, 27 日に行うそうです。晝間次期エフェクトに引き渡します。よろしくお願ひいたします。



### <出席報告>

津藤淳也委員

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39 名	25 名	67.0%	-----

事前欠席連絡 6 名

## ■会員卓話「我等の生業」■

### ✿菅野茂実会員✿

皆さんご存知だと思いますが、私は電気工事業をしております。そこで電気って何かなーと考え勉強をしてきました。



電気が一番最初に認識されたのは紀元前 600 年頃、哲学者のタレスという人が発見したそうです。その当時アクセサリーにもある琥珀を磨くと不思議なパワーが溜まる。静電気が発生してるわけですが、当時はそんな認識もなく、神の怒りとか、物の根源は水だなんて言ってる時代なんで、電気なんていう感覚がなかったみたいです。

月日は流れ 1600 年後イギリスのギルバートという人が、磁石の研究を 20 年近くやり磁石論という本を出したそうです。

そして 130 年後の 1733 年にデュ・フェという科学者がこの世には 2 種類の電気があることを発見します。同じ種類のもの同士では反発し合うことを実験的に証明したわけです。実験をいろいろしているうちに、プラスとマイナスを認識できたわけです。ここから科学のスピードが速く発展していくわけです。

例えて言いますと今日では 30 年ぐらい前まで使っていた公衆電話もなくなり、携帯電話やスマホとなり、目まぐるしく科学の世界は変化しています。世の中、スマホから次は何になるのか、まだ我々も分からない世界ですが、ドンドン変わっていくのかなと思います。話を戻します。

デュ・フェは 2 種類の電気を発見しますが電気を貯めておけなかった為、研究が進まなかった。13 年後の 1746 年に、ライデンビンが発明され電気を溜めることに成功したわけです。

電気を溜めることによって前身となるコンデンサーというものが考えられたわけです。このコンデンサーは大きな電気を温めて出すことはできるが、直ぐ無くなってしまう静電気みたいなものですが、色々な実験ができるようになりました。

次の大きな発見は 1752 年にベンジャミン・フランクリンが当時、世間では神の怒りだと言われていた自然現象を雷電気によるものだと証明します。雷の出る日に凧を



上げライデン瓶に雷を捉えることができ、初めてそこで、雷は電気だと気づくわけです。ライデン瓶に電気を貯めたりする色々な実験が続き、危険な実験によって亡くなった方もかなりいたと云われています。

1780 年頃解剖学者ルイー・ガルバーニがカエルの解剖にメスを 2 本持ってやっていて、解剖をしてた蛙がピクット動いたらしいんです。そのことから動物は電気を持っていると思い、動物電気と名付けました。しかしアレッサンドロ・ボルタは蛙が電気を発生させるのではなく、金属のメスが原因であると異論を唱える。そうして 1800 年そのボルダが電池を発明したわけです。それで 1820 年にデンマークの科学者エルステッドは動電気を発見。動電気とは磁気に関わり、静電気は磁気に関わらない。電線に電気を流したら方位磁が動いたところから研究が始まる。

1826 年にオームの法則が発見され、1831 年に電磁誘導をマイケル・ファラデーが見つかる。この電磁誘導とは磁気から電気を生み出せるということです。例えば電動機は電気を流す事によって磁気生まれ反発して回る。このようにして電気の技術が進みエジソンなどで現在の電気が生み出されたのです。

電気の発見とは命がけの実験が多かったため、昔は科学もあまり発展してなく何が危険で何が安全かもわからず、犠牲も多かったと思います。でも、その人たちの命がけの業績のお蔭で、私達はこんな豊かな生活が送れるのですから感謝しないとですね。ちなみに日本に初めて電気がついた日は明治 11 年ですが、明治 15 年日本初のアーク灯が東京銀座の街路を照らしたそうです。



## ❀吉田勉会員❀

私の生業は、造園業になります。小谷田 中野原稲荷神社参道に我々の翠松園株式会社がございます。私が7代目になり古くから地域の皆様には大変お世話になっております。古くは屋号を『吉田屋』とし、男衆が庭仕事で家を空ける間に近所の女衆が集まって神社参拝者に団子を焼いたり煎餅を焼いたり冬には甘酒 夏にはかき氷を出すなどして茶屋をしていたようです。もちろん自家用車等はまだまだ少ない時代だったでしょうし…当時の人々には信仰心も今よりも強かったでしょうからそれは多くの人々に立ち寄って頂いては喉の渇きを潤し、小腹を満たし、脚の疲れを癒す場であったのだらうと思います。当時の団子を焼くための七輪や煎餅の金型、氷削りやそれらの包み紙用の木版画の版木また、暖簾などは今でも大切に保管してあります。今でも地域で古くから御最頂いている方の中には『吉田屋』ですとか『稲荷』『稲荷の吉田屋』などと呼んでくださる方もいらっしゃいます。本当に有難いことです。本業の造園業ですがもともとはその神社の樹木の剪定等を中心に行っていたものと考えられます。私の祖祖父4代目がとても器用だったそうで生け花・踊りなども教えながら本格的に造園を手掛けるようになったそうです。ちょうど大正から昭和初期といった造園ブームの時代に多くの庭を作庭したようです。もちろんその当時の庭も今なお我々がお手入れをさせて頂いているものもあることは大変幸せなことです。この又吉のお花の称号が『翠松庵』であったことから当時『翠松園』として屋号を名乗るようになりました。今の造園業界では『造園』庭をつくる・作庭を行うという仕事が本場に減っていることが残念でなりません。



本来ならば造園業者にとってそれはとても大切な伝統技術や伝統技法の継承に繋がる事だからです。これからの若い職人たちにたいしてそのような造園技術を体験できる場を造り出すことは私たち経営者の責任でもあると考えます。例えばお庭の展示場にもなるようなカフェ等をつくることを考えるとワクワクします。我々翠松園の原点を振り返る事ができ、数年をサイクルに職人たちへの造園技術の継承の場にもなると考えるかです。そんなことを最近考えワクワクしています。



### <ニコニコBOX> 白幡英悟SAA

🌟 18日の新年会お疲れさまでした。本日の我々の生業、菅野会員・吉田会員宜しくお願ひ致します。

「木下登君、間野尚君、宮崎正文君、白幡英悟君」

🌟 菅野会員・吉田会員卓話宜しくお願ひ致します。

「繁田光君、津藤淳也君」

本日¥6,000 累計¥822,000

### ■回覧、配布物

- ① バギオだより Vol. 100
- ② ハイライトよねやま Vol. 286
- ③ 大相撲観戦ご案内
- ④ 第12回日高ゴルフ大会ご案内
- ⑤ 日光親睦旅行出欠表
- ⑥ IM ご案内&出欠表
- ⑦ 地区大会ご案内&出欠表
- ⑧ 2024年コープ未来奨学生募集
- ⑨ 令和5年12月フードバンクいるま報告
- ⑩ 他ロータリークラブお知らせ
- ⑪ 入間クラブ週報20・21号

### 発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788

■Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel.04-2963-1111

■例会日：木曜日12:30~13:30 ■会報委員長：繁田光

